

いざという時のために、地域を守る防災リーダーになろう！

令和7年度 陸前高田市 防災マイスター養成講座

将来の大規模災害の発生に備え、防災に関する知識や技術を習得し、地域における防災リーダーとして活躍できる人材「陸前高田市防災マイスター」を養成するため、防災の専門家や市職員等による講座を開講します。

対 象 者 市内在住、在勤または在学の中学生以上の方

募 集 人 数 50人（先着順）

受 講 料 無 料

日 時 講座カリキュラムのとおり 午後1時30分～午後4時30分

場 所 陸前高田市コミュニティホール（高田町字栃ヶ沢210-3）
2階 大会議室 ほか

下記①、②のどちらかの方法により申し込むこと。

申 込 方 法 ①下のQRコードから、申込みフォームへ必要事項を登録
②本紙裏面の「申込用記載欄」に必要事項を記入し、郵送、FAX、電子メール又は持参により防災課に提出

申 込 期 限 令和7年5月22日（木）必着

そ の 他 全15単位のうち、11単位以上修得した方に、
「陸前高田市防災マイスター」として認定書を授与します。
※やむを得ない事情を除き、30分以上の遅刻は欠席扱いとします。

<申 込 先>

①<https://logoform.jp/f/HkoGh>



②郵 送：〒029-2205

陸前高田市高田町字栃ヶ沢210-2

FAX：(0192) 55-2648

メール：bousai@city.rikuzentakata.iwate.jp

<問 合 せ 先>

陸前高田市防災局防災課 担当：佐藤

TEL (0192) 22-8368

講座カリキュラム

講座名	内 容	講 師	開 講 日
(開講式)	市長あいさつ、オリエンテーション	—	第1回 5月25日(日)
①基調講演	ハザードマップの正しい見方を理解し、防災対策に役立てる。	静岡大学 防災総合センター 副センター長 牛山 素行 教授(うしやまもとゆき)	
②気象情報について	気象情報を理解するための基礎知識を学ぶ。	盛岡地方気象台職員	第2回 6月29日(日)
③避難情報	避難情報の内容を正しく理解し、適切な避難行動について学ぶ。	市防災課職員	
④土砂災害への備え	土砂災害の特性と備えについて学ぶ。	岩手大学名誉教授 土砂災害防止広報センター 井良沢 道也 理事(いらさわみちや)	第3回 7月27日(日)
⑤やさしい日本語	外国人などに正しい情報を伝えられる日本語の表現について学ぶ。	岩手大学副学長 国際教育センターセンター長 松岡 洋子 教授(まつおかようこ)	
⑥防災ゲームで学ぶ ※2単位	ゲームを通して、防災について学ぶ。	陸前高田市防災マイスターの集い	第4回 8月31日(日)
⑦東日本大震災津波 伝承館見学	東日本大震災津波伝承館を見学し、津波災害の教訓について学ぶ。	東日本大震災津波伝承館 解説員	第5回 9月28日(日)
⑧防災施設見学	海岸保全施設である防潮堤や水門などを見学し、ハード整備による災害対策について学ぶ。	大船渡土木センター 河川港湾課職員	
⑨救命講習 ※2単位	AEDの使用法や止血法等、緊急時の応急処置について学ぶ。	市消防署職員	第6回 10月26日(日)
⑩林野火災について	林野火災の特性について学ぶ。	東京大学 大学院工学系研究科 廣井 悠 教授(ひろいうゆ)	第7回 11月30日(日)
⑪災害時の心理	災害時の心理について理解し、適切な避難行動について学ぶ。	東京大学 大学院情報学環 総合防災情報研究センター センター長 関谷 直也 教授(せきやなおや)	
⑫防災とこれからの まちづくり	災害に強いまちづくりについて学ぶ。	東京大学 生産技術研究所 加藤 孝明 教授(かとうたかあき)	第8回 12月21日(日)
⑬確認テスト	各講座のポイントの再確認を目的としたテストを行う。	—	
(閉講式)	市長よりマイスター認定書の授与等	—	

※ 1講座あたり75分(⑥・⑨は2講座分150分)を予定しています。

※ ①～⑬の講座を出席するたびに、1単位(⑥・⑨は2単位)を認定します。

※講座内容及び講師は、変更となる場合があります。

申込用記載欄

(ふりがな) 氏名		性別	男・女	生年月日	年 月 日
住所	〒	電話番号			
メール アドレス		職業	☐ 会社員 ☐ 公務員 ☐ 教員 ☐ 自営業 ☐ 学生 ☐ 無職 ☐ その他()		

